

令和 4 年 4 月 4 日

< ワンポイント・レッスン (理論・基礎知識) >
(相場格言-5・「二度に買うべし、二度に売るべし」)

今回の相場格言は、「二度に買うべし、二度に売るべし」。相場格言 1~4 は直近のマーケットの動きに合わせて選びましたが、今回は一般的かつ筆者が重要と思っているもの。

売買の執行は、「この時だ・・・と決めてすべての資金を投入するのではなく、何回かに分けて執行した方が良い」というものです。言い換えれば、「打診の買いあるいは打診の売り」を行い、その後状況をみて追加の執行を行うのが良い」となります。また、少し応用して、時間分散の観点でみると、底と思われる一時点で全資金を投入するより、複数時点に分けて買い付けを行う方が、買いタイミングのリスクが分散されるとなります。

売買執行は、パターンは数多くありますが、「打診の買い」「打診の売り」は重要なテクニックです。



All Copyright © ゴールデン・チャート社

関連して「買い下がり」、「売り上がり」も知っておきたいところ。例えば、日経平均 27,000 の安値のフシを割ったところで、下値のフシ 24,000 円まで、27000 円、25,500 円、24,000 円の 3 回に分けて買うといったものです。今回は、24,000 円までは届きませんでした・・・。

(丁)